

脳機能活性化素材

## ブレインベリー

(アロニアエキス末)

## アロニア由来の健脳素材

ブレインベリーの原料であるアロニアは北米原産のバラ科の落葉低木です。アロニアは黒または紫の小さな果実をつけ、その果実はむせ返る(choke)ほど渋いことから英名では“chokeberry”と呼ばれています。しかし、その渋さにこそ秘密があり、アロニアのベリーはポリフェノールの中でも特に有用性の高いアントシアニンを含めて多く含有することが最近の研究によって確認されました。アントシアニンは抗酸化物質として多様な有用性があるだけでなく、認知機能の改善など脳の健康向上に関する機能性が注目されています。



## 現代社会に必須の機能性



現代社会はテレビやパソコン、スマートフォンの画面を見つめることが多く、脳に負担がかかりがちです。さらに、仕事や勉強、eスポーツなど、脳機能の向上を求める人々も無数に存在します。そんな現代社会において、脳の健康向上に関する機能性を持つブレインベリーは必須の健康素材といえるでしょう。

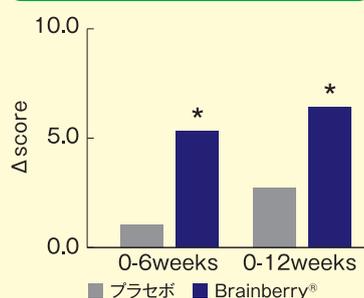
脳に過剰な負担がかかり疲れた人や認知機能が衰えがちな高齢者はもちろん、仕事や勉強、eスポーツでパフォーマンスを高めたい方など、幅広い年齢層からの需要が期待されます。

## 臨床試験で脳機能の向上を確認！

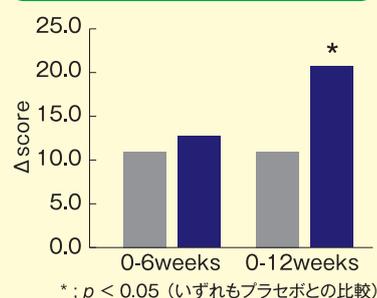
101人の被験者を2つのグループに分け、一方にはブレインベリーを、もう一方にはプラセボ(偽薬)を12週にわたって摂取してもらいました。

そして、試験開始前、試験開始6週目および12週目で目と手の協調性や集中力を計測する試験を行ったところ、12週目において、ブレインベリーのグループはプラセボのグループと比較して有意な向上が見られました(右グラフ参照。目と手の協調性は6週目より有意差あり)。

目と手の協調性(ベグボードテスト)



集中力(数字クロスアウトテスト)

\* ;  $p < 0.05$  (いずれもプラセボとの比較)



# ブレインベリー (アロニアエキス末)

ブレインベリーはアロニアの果実よりエキスを抽出・精製し、粉末にしたエキス末です。本品には総アントシアニン(シアニジン配糖体)で25%以上、アロニア固有のアントシアニン(シアニジン-3-ガラクトシド)は15%以上含まれています。本品は加工特性が高く、サプリメントとしての開発はもとより、様々な一般食品に配合して付加価値をつけるなど、多様な展開が可能です。

ブレインベリーについては多くの研究機関により厳格な試験がなされ、その機能性が確認されています。なお、安全性に関しても、アロニアは古くから食習慣があり、食経験的に問題はないほか、そのエキス末を使用した臨床試験においても重篤な有害事象は確認されておらず、安全性が確認されています。

## 製品規格

項目	規格
性状	粉末
色調	濃紫色～濃赤色
香調	特有の香り
風味	特有の風味
溶解性	不溶物が若干残る
乾燥減量	8.0% 以下
総ポリフェノール	35% 以上
シアニジン配糖体	25% 以上
シアニジン-3-ガラクトシド	15% 以上
重金属(Pbとして)	20ppm 以下
ヒ素(Asとして)	2ppm 以下
一般生菌数	3,000個/g 以下
大腸菌群	陰性

## 1日の摂取目安量

65mg/日

## 保管方法

直射日光、高温多湿を避けて、室温(冷暗所)で保管してください。

## 賞味期限

製造日起算3年

## 原料原産国/加工国

ポーランド/ポーランド



株式会社 龍泉堂

〒171-0021 東京都豊島区西池袋1丁目5番3号

TEL.03-3985-8346(代) FAX.03-3981-1349